

市長の施政方針

各会派の代表が市長に質問！



第1回定例会で、仲川幸成市長が平成27年度の市政を運営していくための、基本的な考え方と重点施策の概要を述べ、各会派の代表がそれぞれ質問を行いました。ここでは、各会派の代表の質問と市長の答弁から、要旨を体系に沿ってお知らせします。なお、施政方針の詳しい内容は、ホームページからご覧いただけます。



市民の心に届く市政運営を！



志政会
新良 守克議員
プレミアム付商品券の発行へ

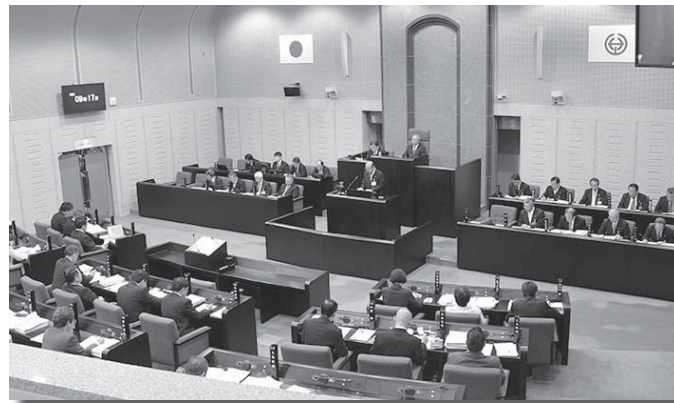


市民の暮らしを守る施策の充実を

新政みらい
内藤 光雄議員
新たな発想で魅力と活気の創造を！



日本共産党
大尺 えみ子議員



施政方針への質問に答える仲川市長

市政運営の基本的な考え方と主要な施策

新良 地域消費喚起生活支援型の交付金を活用した施策であるプレミアム付商品券の内容は、市長 狭山商工会議所に委託し行うもので、商品券は、1万円に30%のプレミアム分を付け5万冊を発行。総販売額は5億円で、プレミアム分を含む総発行額は6億5千万円を予定しており、

夏ごろの販売を目指す。

内藤 狭山市版総合戦略「まち・ひと・しごと創生」を進めるうえで、重要項目に位置づける観点やキーワード

平成27年度 予算案の総括

内藤 歳入予算の46・8%を占める市税は1・4%減少するが、今後の大幅な税収増が見込めない中、新たな税収確保策の見解は、市長 市税等の収納対策は、

などの考え方は。市長 国の「長期ビジョン」と「総合戦略」の基本目標を勘案しながら、しごとづくり、ひとの流れ、結婚・出産・子育て・まちづくりの分野を中心とした施策を盛り込み、策定する。

平成27年度 予算案の概要

緑豊かで環境と共生するまちをめざして

元気で幸せに暮らせるまちをめざして

齋藤 空き家実態調査の具体的な進め方は、市長 戸建て住宅などの外壁や窓ガラスの破損状況、電気メーター、郵便受けなどを外観調査し、地図などのデータベースを整備する。

大沢 子ども・子育て支援の新制度が始まるが、待機児童数と保育施策の見直しは、市長 平成27年2月末の待機児童は65人。地域型保育事業所の整備、既存施設の定員変更と幼稚園の認定こ

子ども園への移行により、定員を確保できると考える。
快速で魅力のあるまちをめざして

新良 狭山市駅東口土地地区画整理事業の今後の予定は、市長 平成27年度は全画地の位置、形状、面積の画地確定測量を行う。その後、換地計画を作成し、換地処分、土地の登記、清算金の徴収・交付事務を行い、平成30年度に事業完了の予定である。

人を育み文化を創造するまちをめざして



昨年6月に一部開通した狭山市駅東口の道路

大沢 法令違反を繰り返すブラック企業を根絶するため、労働法や働くルールを学ぶ講座、労働相談窓口を設置するなどの対策を行うべきと考えるが、

齋藤 平和意識高揚のため、戦没者追悼と恒久平和を祈念する式典の開催に向けての基本的な考え方は、市長 平和の礎となられた戦没者を追悼し、平和への誓いを新たにす。

計画の推進のために

市長 産業労働センターで引き続き月2回労働相談を行うが、日常的な相談に対応できるように、本年4月から同センター内に総合相談窓口を設置するほか、各種労働セミナーを開催する。

大沢 入曾と水富地区で小学校を統廃合することだが、過去の統廃合を検証し、現状に沿った学校規模、通学区の再編を含めた見直しを行うべきではないか。市長 基本方針に基づき、具体的に検討していく。これまでの経過を踏まえ、両地区の児童と学級数の動向を精査し、地域の状況などを踏まえて検討する。

内藤 「公共施設等総合管理計画」策定のプロジェクトチームの位置付けや規模は、また、事前に公共施設白書を作成する目的は、市長 増大する維持管理経費の圧縮と適正配置の推進を目的に策定。本年4月にプロジェクトチームを作り、平成27年度中に白書を作成、28年度に計画を策定する。